

香取市教育委員会会議録

令和3年1月定例会議

- 1 期 日 令和3年1月28日(木) 開会 午前 9時00分
閉会 午前10時15分
- 2 場 所 香取市役所5階 504会議室
- 3 出席委員 教育長 金子 基一
教育委員 平塚 智子
教育委員 熱田 昇
教育委員 芦田 優子
教育委員 伊藤 博和
- 4 傍聴者 なし
- 5 出席職員 教育部長 増田 正記
教育総務課長 篠塚 和広
学校教育課長 岡野 健一郎
生涯学習課長 高岡 洋一
生涯学習課副参事 椎名 竜也
香取市学校給食センター所長 小倉 律子
教育総務班長 木内 智子
- 6 教育長 開会宣言
- 7 会議録署名人の指名 委員 伊藤 博和 委員 芦田 優子
- 8 前回会議録の承認 令和2年12月定例会議事録を承認

9 教育長報告

12月24日(木)の定例会後から本日までの主な行事について報告させていただきます。お手元の教育長公務報告書をご覧ください。

コロナウイルス感染症の感染拡大が終息しないことを受けまして、皆様方も関わっておられました千葉県市町村教育委員会連絡協議会の研修会とその他色々な会議や研修がオンラインでの実施や中止となっております。そのため、非常に少ない公務報告数となります。

12月末は25日(金)と28日(月)に新型コロナウイルス感染症対策本部会議がございました。

1月4日(月)が仕事初めで、例年仕事始祭が香取神宮で行われますけれども、今年は市長、議長、副市長、私の4名だけで参加させていただきました。

5日(火)、8日(金)と13日(水)も新型コロナウイルス感染症対策本部会議がございました。

13日(水)の夜には第4回学校統合代表者会議がございました。香取小学校、津宮小学校、大倉小学校の統合にかかる会議です。そこで3校統合について協議をしましたが、香取小学校については現在の香取小学校の位置でないと統合は進められないとのことであり、津宮小学校と大倉小学校は2校の中間地点である津宮小学校の位置が良いだろうということで、どうしても合意が得られず、香取小学校は3校統合から抜けるという形になりました。津宮小学校と大倉小学校は児童数の減少から、早期の統合を望むという意見もございまして、そのため、3校統合を断念しまして、津宮小学校と大倉小学校の2校統合を進めるということになりました。

18日(月)は香取神道流が文化庁から表彰を受けまして、宗家の方が市長に表敬訪問に参りましたので、同席させていただきました。

同日、夕方に万羽鶴伝達式がございました。こちらは、例年、青少年相談員の行事として、香取地区の児童による綱引き大会が行われていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けまして、綱引き大会は中止になりまして、その代わりとして、コロナ禍をみんなで乗り切ろうということと、医療従事者の方への感謝の気持ちを表したいという子どもたちの気持ちから一万羽の鶴を折るということで、その折った鶴を香取市、東庄町、多古町、神崎町の各市町に贈呈するという式でございます。

万羽鶴は各小学校を巡回して、見てもらっている最中で最終的には市役所に飾る予定とのことです。贈呈式には代表者として栗源小学校の児童が来てくれました。

コロナウイルス感染症対策本部会議は毎週のように行われています。あとは、本日の定例会終了後に教育委員会表彰式を行いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

報告は以上です。

教育長

質疑等なにかございますか。

委員・質疑

香取小学校の在籍児童は何人くらいいるのですか。

学校教育課長

70人台かと思います。

委員・質疑

今の段階で統合しなくとも、実際問題として時間の問題ということでしょうか。

教育長 難しい問題だと思います。香取小学校の学区は県立佐原病院の裏あたりにまで及んでおりますので、そのあたりに居住している方は、距離的に佐原小学校の方が近いので、距離が近いと区域外通学を認めていますので、佐原小学校に通学している児童はかなり多いという現状があります。そうした現状があつて、統合の問題等があるとまた香取小学校の児童数が減少してしまうのではないかと問題があります。

委員・質疑 香取小学校が佐原小学校に統合されるということもあるのでしょうか。

教育長 一部、香取小学校の代表者会議の委員の方で、佐原小学校との統合だったら考えても良いというお考えの方がいらっしゃったことは事実です。ただ今の現状として考えると、香取小学校、津宮小学校、大倉小学校の児童は、香取中学校に進学することになります。香取小学校が佐原小学校に統合されたとして、小学校が佐原小学校で、中学校が香取中学校というように別れてしまいます。あとは、佐原小学校は町中にありますので、周辺の整備が難しいという問題もあります。そうしたことから、統合については、すぐには進められないとは申し上げております。

10 議決事項

議案第1号 三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事請負契約の変更について

教育長 議案第1号「三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事請負契約の変更について」、事務局から提案理由説明をお願いいたします。

生涯学習課長 議案第1号「三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事請負契約の変更について」、ご説明させていただきます。

こちらは令和元年6月香取市議会定例会におきまして議決を経まして、令和4年3月25日までの工期で施行しております三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事につきまして、工事内容の一部に変更が生じたことにより、工事費を2,532万6,400円増額し、変更後の契約額を6億3,032万6,400円といたしたく、議会の議決を求めるよう市長に申し出るものです。

こちらの工事は文化財の保存修理であるために、工事施工にあたっては、施工する段階で確認された建物の状態、残された痕跡などを文化財建造物の専門家に検証いただき、その意見を聞きながら文化財として復原する保存修理を行っているものです。設計時での建物の状態把握については、解体しての確認に限界があるため、工事を進めるなかで、設計時にわからなかった劣化や創建時の状態が確認されております。今回は、これまで確認された状態や検証等により、文化財として保存復原を図るため、契約時の設計を変更する必要が出たため、それに伴う契約変更をします。

それでは4頁と本日お配りしましたA3カラー刷りの資料を併せてご覧ください。まず、修理の概要の一番目ですが、鉄骨工事の仕様の変更です。A3資料一枚目の右下緑色で示している部分が鉄骨になります。こちらはレンガ壁を補強する必要があるために、これを設置するものですが、この鉄骨の形状について、建物の既存の骨組みが当初の計画ですとあたってしまうことが発覚したために、その鉄骨の形状を変更するものでございます。

次に外装復原工事等の仕様変更です。資料の3枚目をご覧ください。まず、変更の部分ですが、外観イメージ図の屋根の上部に飾りの柵がございます。こちらは新しく作成して設置する予定でしたが、調査した結果、状態が良かったために再利用することとしました。また、外壁のタイルの張替えにつきまして、ベージュの部分張り替える予定でしたが、調査した結果、モルタルを注入することにより保存可能であったため、張り替える範囲が減少しました。

続きまして、内装復原工事の仕様です。資料の2頁目をご覧ください。補修後のイメージ図中央の黒い柵ですが、こちらの2階歩廊の柵について、施工前は木製であったので、木製での復原を予定しておりましたが、解体して痕跡等を調べた結果、建てた当時は金属製であったことが判明しましたので、材料を変更しました。

また、各窓にシャッターが取り付けございまして、そのシャッターの復原にあたりまして、老朽化による破損箇所が多く見つかったことや、壁や天井の漆喰も予想より傷んでございまして、こちらの補修や復原箇所の範囲が増加したことによる変更となります。

最後にその他で、空調機器の設置位置の変更でございます。資料4枚目の図面をご覧ください。隣接する町並み交流館の屋上に機器を設置する計画でした。その設置の位置につきまして、交流館の建物への影響を考慮しまして、銀行当時に使用していた自家発電設備を撤去しまして、その位置に設置することとしたことによる変更が生じました。主にこのような設計変更が必要になりまして、差引しました変更額が2,532万6,400円の増額となりました。

なお、今回の変更にかかる増額につきましては、令和3年度の支払いになります。

説明は以上です。

教育長 それでは、議案第1号について、質疑に入ります。質疑ございませんか。

委員・質疑 図面2の耐震補強の部分で、耐震診断は平成26年に行っているようですが、もう一度診断をやり直したということですか。

生涯学習課長 平成26年は耐震診断を行い、それについての補強工事は今回の保存修理工事において行っております。

委員・質疑 実際にどれくらいの耐震性があるのですか。

生涯学習課長 東日本大震災級の耐震が図られるような耐震補強を行っております。

委員・質疑 建築基準法に照らし合わせて、改正後の基準に合わせて補強を行っているということですね。

生涯学習課長 そのとおりです。

委員・質疑 らせん階段について、それが復原されて2階まで上がって歩けるようになるということですか。

生涯学習課長 らせん階段は復原されます。構造上は人が2階に上がっても耐えられるものになりますが、先ほど説明しました補強の鉄骨が2階の歩廊の上に来てしまうような構造になっていますので、歩けますが、一般の方に上がっていただくのは危険であるため、行わない予定です。

委員・質疑 一般には許可する予定はないけれども、人は上がることはできるということですね。

生涯学習課長 そのとおりです。

委員・質疑 この建物が復原されて実際に使えるようになる予定はどうなっているのですか。

生涯学習課長 工事は来年の3月25日までの工期です。それ以降に皆さんに公開する予定です。具体的にいつから公開なのかということについては、実際に管理している方との相談になります。

教育長 議案第1号「三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事請負契約の変更について」、採決させていただきたいと思います。ご賛同いただける方、挙手をお願いいたします。

委員・審議 全員賛成

教育長 全員賛成と認め、議案第1号は原案のとおり可決しました。

議案第2号 学校医の委嘱について

教育長 議案第2号「学校医の委嘱について」、事務局から提案理由説明をお願いいたします。

学校教育課長 議案第2号「学校医の委嘱について」、ご説明させていただきます。
令和3年4月1日から令和6年3月31日までの香取市内全小中学校の学校歯科医について委嘱するものでございます。背景といたしましては、過去、佐原地区の歯科医師会との話し合いにおいて、同歯科医師会からの学校歯科医の推薦は3年間の期間を定めて行うものとされてきました。香取市として合併してからは、他地区を含めて3年間の期間を定めて推薦があり今回委嘱期間が令和2年度末に終了するため、香取匝瑳歯科医師会から香取市内全小中学校について推薦がございました。なお、令和2年度までの変更点としましては、児童生徒数の変動などにより佐原第五中学校の学校歯科医が2名から1名に、小見川中央小学校が2名から3名に変更されております。また、小見川中央小学校の学校歯科医には、新たに平野頼是氏の委嘱を提案させていただきます。

教育長 それでは、議案第2号について、質疑に入ります。質疑ございませんか。

委員・質疑 ありません。

教育長 各学校総勢 29 名の方の委嘱でございます。こちらは一括で採決させていただいてよろしいでしょうか。

委員・審議 全員賛成

教育長 それでは一括で採決させていただきます。議案第 2 号「学校医の委嘱について」、採決させていただきたいと思っております。ご賛同いただける方、挙手をお願いいたします。

委員・審議 全員賛成

教育長 全員賛成と認め、議案第 2 号は原案のとおり可決しました。

議案第 3 号 香取市教育委員会事務事業点検・評価報告書について

教育長 議案第 3 号「香取市教育委員会事務事業点検・評価報告書について」、事務局から提案理由説明をお願いいたします。

教育総務課長 議案第 3 号「香取市教育委員会事務事業点検・評価報告書について」ご説明させていただきます。

教育委員会の事務事業点検・評価報告書につきましては、地方教育行政の組織運営に関する法律の規定に基づきまして、毎年教育委員会の所掌する事務について、点検及び評価を行って、その結果を議会に提出するとともに、公表することとなっておりますことから、令和元年度の評価につきまして、本日提案させていただいたものです。各施策につきましては、このあと各自、各担当から説明させていただきます。

私の方からは 8 頁をお願いします。

「教育施設・環境の整備」についてでございます。施策の現状分析及び意図ですが、5 年後の目指す姿として、「香取市学校等適正配置計画実施プラン」に基き、学校の適正配置や教育環境の改善及び学校施設の長寿命化が図られていることとしております。

学校施設の大規模改修工事については、平成 30 年度に学校施設長寿命化計画が策定されておりますので、今後はこの事業を活用して、進めていくこととなります。

次に施策の課題ですが、適正な学校希望を維持するために学校の再編統合が必要とあります。それから、スクールバスの導入台数が増えてきておりますので、その効率的な運用が求められます。老朽化した学校施設の長寿命化の計画的な推進が必要となります。あとは、統合によって、廃校施設が増えていくわけですが、この利活用につきましては、市側も含めて、全庁的な取り組みが必要となります。

このように分析をしております。

次に施策の評価といたしまして、成果指標の多くで、小中学校数ですとか、あるいは小中学校のトイレ洋式化率等、目標数値以上の数値となっております、十分な取り組みがなされていると分析しております。

学校再編につきましては、平成 30 年 4 月に小見川南小学校が小見川中央小学校に統合されました。また、翌年の平成 31 年 4 月には、山田地域の 5 校が統合し、新たに山田小学校が開校しました。昨年 4 月には福田小学校と神南小学校が統合し、新たにわらびが丘小学校が開校しました。このような経過をたどっております。令和元年度からは香取小学校、津宮小学校、大倉小学校の 3 校統合が地域と市民協働で検討協議会を進めてきたところですが、今後の方向性としては、先ほど教育長報告であったとおりでございます。

大きな項目として大規模改修工事ですが、平成30年度に小見川中学校と山田中学校の校舎の改修が終了しております。昨年度はわらびが丘小学校の開校に向けて、校舎や屋内運動場の整備補修をしたところであり、校舎の改修は今後も順次行っていく予定ですが、その予算の全体的な平準化等の必要性から、改修には相当の長期間を要するものと思われます。

最後に総合評価ですが、成果指標につきまして、ほぼ目標値を超えておりますので、目標の達成度は高いと評価をさせていただいております。私からは以上です。

学校教育課長

続いて、9頁をご覧ください。「学校教育」です。5年後の目指す姿については、児童生徒の「生きる力」の育成に向けて、確かな学力、豊かな心・健やかな体を育める教育環境が充実しています、が目指す姿です。施策の課題は、資料記載の三つを挙げさせていただいております。そのための成果指標は、長期欠席児童生徒の割合と全国学力学習状況調査の小学校算数と中学校数学の平均値を挙げさせていただいております。施策の評価ですが、成果指標の進捗状況です。年間30日以上長欠率でございますけれども、国や県の平均は2.6パーセントでございますが、これより、香取市は1.78パーセントということで、より低い状況でございます。しかし、経年を見ますと横ばい傾向にあり、改善には至っていないということになります。また、全国学力学習状況調査の平均値でございますが、小学校算数で全国平均を0.6ポイント上回っております。しかし、中学校数学では全国平均を下回っている状況が続いております。小学校中学校とも記述式問題への対応が課題となっております。

これを踏まえまして、長欠対策としましては、これまでの取り組みと今後の課題の一つ目に記載がありますように、家庭向けリーフレットの配布や教育相談窓口の設置、教員研修、生徒指導担当者等による学校訪問等を行っております。また、関係課や関係機関との連携、教育支援センター、ふれあいステーションの活用等を行っております。今後の取り組みとしましては、総合評価の一番目に記載がありますように、教職員向けの「生徒指導力向上リーフレット」を配布、これはすでに5種類配布をしておりますが、これらの配布の充実や教職員の指導力の向上及び学校内の情報共有や組織としての取り組みの強化を図っていきたくと考えております。

一方、学力向上に関しましては、これまでの取り組みと今後の課題の2番目に記載がありますとおり、教職員の指導力の向上のため、市内小中学校の優れた実践を香取教育センターホームページの香取市教育委員会ページに好事例として掲載をしております。日頃の実践に生かせるようにしています。今後掲載事例の増加を図っていきたくと考えております。

また、今後の取り組みとしましては、総合評価の2番目にありますように、学力向上に関しては、そうした取り組みをとおして自分の考えをまとめ、それを適切に伝えることができる力を育成していくというものです。また、GIGAスクール構想につきましては、これまでの取り組みと今後の課題にありますように、令和2年度内に、1人1台端末の環境整備を完了する予定でございます。こちらはすでにスタートしておりますが、教員研修や人的支援を充実させていく必要がございます。また特別支援教育については、個別の支援計画に支援が必要な児童生徒の保護者の要望等を記載するなどして、ニーズを的確に把握し実際の支援や研修に生かしていくことを進めています。施策目標の達成度としましては、普通とさせていただきます。

以上です。

続きまして、10頁をご覧ください。「青少年健全育成」でございます。家庭・学校・地域の見守りにより青少年の豊かな人間性が育まれています。社会生活を営む力と人生を切り開く創造力を身につけ、健やかに成長し、自立できる環境が整っています、というのが5年後の目指す姿としております。成果指標ですが、地域ボランティアの活動経験者の割合、友達との約束を守っている児童の割合としております。こちらは全国学力・学習状況調査の結果によりまして、指標としておりましたが、こちらは両方とも学力・学習状況調査の様式が変更になりまして、数値が図れない状況となっております。来年度につきましては、新しい成果指標を検討したいと思っております。

続きまして、施策の評価です。成果指標の進捗状況ということで、児童生徒の地域活動におきまして、ボランティア活動に参加する児童の割合が増加傾向にあります。また、青少年健全育成の施策の展開によりまして、地域との交流が促されている状況だと考えております。これまでの取り組みと今後の課題ですが、まず、わんぱく教室による自然体験ですとか、通学合宿事業などを行っております。しかし、子ども会におきましては、少子化等の影響によりまして、組織が縮小しております。またジュニアリーダーの育成や子ども会組織の連合会化等の施策が必要であろうと考えております。また、家庭教育学級につきましては、運営方法や企画等につきまして、その周知とボランティアの確保等が課題になっていると考えています。

総合評価としましては、地域の人材の活用を図りながら、子ども会活動や学校と地域の連携を視野に入れた事業展開が必要であります。また、家庭教育学級等についての連携に配慮しながら事業を実施することが必要であると考えます。また、コロナ禍においては、新しい生活様式に配慮した工夫が求められます。

達成度については、普通とさせていただきます。

続きまして、11頁の「生涯学習」です。5年後の目指す姿は、誰もが気軽に学問や文化芸術に触れ、学習意欲を満たされたまちとなっております。また、得られた知識や成果を地域社会に活かし、活動を通じて生きがいや地域との交流を持つ豊かな人生を送る市民が増えております。成果指標としましては、生涯学習に対する市民の満足度について、令和元年度の市民意識調査の実績はありませんが、平成29年度は8.3パーセントとなっております。図書資料の貸出冊数は令和元年度については、3月に休館になったため、そういった影響がありまして、昨年度よりは減少しております。

続きまして、施策の評価です。成果指標の進捗状況ですが、生涯学習の講座・教室等につきましては、ニーズの把握や学習情報の提供が適切であったかをアンケート等により検証が必要であると考えております。

また、図書館につきましては、市内の4読書施設のネットワーク化等によりまして、貸し出し数は増加傾向にございました。これまでの取り組みと今後の課題ですが、進捗状況にもありましたように、講座・教室等の企画につきましては、さらに市民ニーズに即した事業の実施が求められます。また、生涯学習ボランティア登録制度の拡充のため、学習サークル等の情報提供が必要であると考えます。図書館につきましては、小学校との連携や、若年層の活字離れが指摘されておりましたので、若年層の利用促進が課題となっていると考えています。

総合評価ですが、ニーズに即した企画をするというものと、若い世代で受講される方が少ないということで、そうした方に配慮した企画を検討する必要がありますと考えています。複合公共施設に移転される予定の佐原中央公民館と佐原中央図書館について、管理運営方法の検討を行っています。それに伴いまして、生涯学習事業全体の実施方法を見直す必要があり、現在見直しを行っているところでございます。

目標の達成度は普通とさせていただきます。

生涯学習課
副参事

次に12頁をお願いします。「生涯スポーツ」です。5年後の目指す姿としては、誰もがスポーツに親しみ健康で活力がある市民主体のスポーツ活動の振興を目指しております。施策を取り巻く環境・制度の変更では、児童生徒の減少に伴い、学校統廃合の進展等、学校と地域の関わりが変わりつつあります。第2次香取市生涯スポーツ推進計画の策定趣旨に基づき、これらの現状を生涯スポーツ事業に考慮しながら、生涯スポーツを推進する必要があると考えております。また、市民ニーズでは子供の体力低下や高齢化、また人と人とのつながりの希薄化などの課題に対して、スポーツの役割・期待は高く、地域におけるスポーツ団体の育成・支援、指導者の人材育成が重要と思慮されます。

成果指標ですが、数値で表すことができる香取市内の21のスポーツ施設の利用者数とスポーツ協会会員数を指標としております。平成30年度と比較しまして、令和元年度の利用者数の大幅な減少は、令和元年の台風15号及び19号の災害の影響によるものであります。施策の評価でこれまでの取り組みと今後の課題といたしまして、少子高齢化が進む中、近年の健康志向も高まり、スポーツの取り組み関心は高いものと認められております。また、今後コロナ禍での自粛生活によるストレスや運動不足や健康維持のためにもスポーツをとおして自発的に健康づくりに取り組めるよう地域スポーツ団体の育成、また、スポーツ推進委員との連携による環境づくりが課題で、総合評価での今後の取り組みについても、それが必要であると考えます。施設についても長期的な視野に立ちまして、基盤整備を進めていきます。

目標の達成度としては普通という評価にしてございます。

生涯学習課長

続きまして、13頁をお願いします。「歴史文化」です。5年後の目指す姿は市内の指定文化財の保存・活用や伊能忠敬記念館のハード・ソフト面での充実を推進しています。伝統文化や指定文化財、重要遺跡等が地域の人材の協力によって継承されていますという姿です。成果指標としまして、伊能忠敬記念館・旧宅の年間入込客数については、令和元年度はコロナウイルス関係での休館及び秋の台風の影響で前年を下回っている達成率となっております。指定文化財、無形民俗文化財の数については、変わりございません。施策の評価ですが、成果指標の進捗状況とこれまでの取り組みと今後の課題につきましては、国指定の追加指定候補の範囲の拡大について文化庁との協議を進めております。その成果によりまして、下総佐倉油田牧跡も最近指定されております。また、前述の三菱銀行佐原支店旧本館の保存修理工事も実施しております。伊能忠敬記念館につきましては、関係資料につきまして計画を作りまして着実に国宝資料の修理を行っております。総合評価につきましては、保存修理完了後の三菱銀行佐原支店旧本館のさらなる活用方法を検討する必要があるということと、下総佐倉油田牧跡の公有地化整備を進める必要があります。あとは、伊能忠敬記念館の常設展示の改修を行ってさらに活用を図っていく必要があると評価しております。施策目標の達成度は普通とさせていただきます。

教育長

それでは、議案第3号について、質疑に入ります。まず、「教育施設・環境の整備」について質疑等ございますか。

委員・質疑

施策の評価のこれまでの取り組みと今後の課題についての箇所、改修工事で大型事業が控えているとの記載があるが、どのような事業を予定しているのですか。

教育総務課長

今後予定しているものは小見川中央小学校の屋内運動場、佐原中学校の校舎、小見川北小学校の校舎等について築年数が経過しているため、改修を予定しております。

- 委員・質疑 雨漏り等が発生しているというようなことはないようですが、それは必要なのですか。
- 教育総務課長 長寿命化改良事業の適用になるのであればそれを活用して修繕を行い、さらに数十年活用していこうとするものです。
- 教育長 次に「学校教育」について質疑等ありますか。
- 委員・質疑 総合評価に記載されてあるSCやSSWとはなんですか。
- 学校教育課長 SCはスクールカウンセラー、SSWはスクールソーシャルワーカーの略です。
- 委員・質疑 GIGAスクールサポーターを各学校に派遣するとありますが、これはどのように決めていくのですか。
- 学校教育課長 こちらは業者に委託しておりますが、スポット派遣を予定しております、何か困ったことが生じた際に派遣するようになります。
- 委員・質疑 常駐ではなくて要請があった学校に派遣するということですか。
- 学校教育課長 定期的に派遣するようになります。
- 委員・質疑 成果指標設定の箇所では令和元年度の目標値が全国平均よりもマイナスというのはなぜですか。
- 学校教育課長 平成30年度の実績値が全国平均と比べてマイナス4.0であったため、令和元年度の目標値は全国平均比のマイナス2.0の数値に設定させていただいております。
- 委員・意見 目標数値はマイナス表示でなく、せめて平均に設定していただきたい。
- 委員・質疑 成果指標の指標の分析の箇所では小中学校で記述式問題が課題になっているとのことですが、先ほどの話で教員向けにリーフレットを配布し教員の指導力向上を目指しているとのことでしたが、記述式について児童生徒に対して特別に何かしているのですか。
- 学校教育課長 各学校で成果が上がっている様々な取り組みを行っているところであります。例えば、自分の考えをまとめて発表する場合に、「話型モデル」という話し方のモデルを提示しまして、それに自分の考えを当てはめて発表するというようなことを行っています。あるいは天声人語なども取り入れて、毎週それについて自分の考えを100文字以内で書くなどといった取り組みを行っています。
- 香取教育センターのHPにそうした取り組みを紹介するページを設けまして、そういった好事例を紹介しています。そうした実践的な取り組みを紹介して市内の他の学校でも取り入れてもらうようにしています。

- 委員・質疑 実際に取り入れているかというのは把握されているのですか。
- 学校教育課長 そうした調査はまだ行っておりません。
まだ始めたばかりですので、一定期間経ったところで、どのように実践されているのかということは確認していきたいと思います。
- 委員・質疑 その実践が他市の取り組みから得られる示唆で記載されているような、他市を参考にした取り組みの一つなのですか。
- 学校教育課長 ここで挙げている市町村は市で独自の学力調査を行っている自治体になります。
- 委員・質疑 香取市でも独自の学力調査等を行う予定はあるのですか。
- 学校教育課長 全国学力学習状況調査が毎年ございますので、それを十分に活用していれば、足りていると思われるため、現時点では実施は考えておりません。
- 委員・意見 全国平均より平均が低い科目があるということであれば、市独自の学力テスト等、他市町村の好事例等を香取市でも取り入れてはどうでしょうか。
- 教育長 小学校算数の平均点が上がってきているということは、香取市の取り組みの効果が出てきているということだと思います。記述問題における表現する力というのは、練習すると成果が出るので、いままで表現するというのに慣れていなかった子どもが色々な取り組みによって、記述に慣れてきているのだと思います。小学校で伸びた表現する力が中学校でも生きてくると思うので、今後がどうなっていくのか楽しみにしたいと思います。
- 教育長 次に青少年健全育成についてご質問等ありますか。
- 委員・質疑 子ども会について、学校の統合等によって大きな組織で運営するようになってきていると思いますが、組織が大きくなると負担も大きくなり活動が大変になってくるという印象があります。なかなか子ども会の運営というのは難しくなっているのではないのでしょうか。
一方で、ヘルスバレーやボランティア活動などは参加者が増えているということで、自分が好きなことは参加しやすいので、スポーツなど参加するものの選択肢が増えて参加していくという方が、参加する側としてはいいなと思います
子ども会があると子ども会の活動が忙しく、他の参加したい活動に参加する時間がないというのもあります。
- 生涯学習課長 子ども会については、自主運営をお願いしているところであるため、運営方法については、市として何か指示やお願い等をするということはありませんが、今いただいたご意見は香取市で集まった際などにアドバイスできるようにしたいと思います。

- 教育長 社会の現状が変わってきているので、昔からある、子ども会というような制度はなかなか今の社会だと運営が難しくなっているのは確かだと思います。今ですと、子どもが好きなものを個別に行うという方向に変わってきているので、なかなか難しいと思います。また、そうした制度の検討を市単独で行うには少しハードルが高い問題ではありますが、協議していきたいと思います。
- 委員・質疑 子ども会の香取市の連絡協議会のようなものはあるのですか。
- 生涯学習課長 ございます。
- 委員・質疑 子ども会の執行連の活動は負担が大きく、役員になると行事の際に駆り出されますが、実際に自分の地区から参加する子どもはほとんどいないということがあります。そうしたことがあるので、役員から抜けることを希望される方もいます。地区の集まりはまだしも全体の集まりが非常に負担になっていると思います。
- 教育長 地区に人が多くいるところはまだよいのですが、地区に人が少ない場合、1人あたりの負担が大きいという問題はあると思います。
- 委員・質疑 他市の取り組みから得られる示唆の部分でコミュニティスクールについての記載がありますが、今後香取市で導入の予定はあるのですか。
- 生涯学習課長 コミュニティスクールというのは、学校の運営について地域の方から意見をいただいて、それを生かしていく制度かと思いますが、それと似た制度として学校評議員会というものがあります。私個人としては、この制度をあえて導入する必要がある、現時点ではあまりないのかと思います。
- 委員・意見 私が聞いた事例ですと、コミュニティスクールで色々な取り組みをされていて、学校に対して積極的に提案等を行っていると聞きました。すぐに実施するのは難しいとは思いますが、他の地域でうまくいっている取り組みについては、香取市でも実施できるとよいと思いますので、ご検討いただきたいです。
- 教育長 かつて栗源小中学校ではコミュニティスクールの制度を取り入れていましたが、学校評議員会の制度と大きく変わらないので、学校評議員制度に戻したという経緯もあります。しかし、最近になってまた県からコミュニティスクールの推奨という話もきていますので、検討していく必要はあるかとは思いますが、子ども会と同じく、メンバーの方に負担がかかるというのと、都会ですと学区が比較的狭いので、メンバーの方は準備のために学校に行きやすいかと思います。しかし、香取市のようにどちらかというところと少子化が進んでいる地域ですと、学校までの距離が遠いという違いがあります。そうすると、なかなか協力したいと思っても学校に足を向けるのが難しいということもあると思います。例えば、佐原小学校だと比較的学区がコンパクトですが、山田小学校だと学区がかなり広いです。そうした課題があると思いますので、課題点をクリアできるように色々考えていければ良いと思います。
- 教育長 次に生涯学習で何かありますか。

委員・質疑

ありません。

教育長

次に生涯スポーツは何かありますか。

委員・質疑

ありません。

教育長

歴史文化はいかがですか。

委員・質疑

ありません。

教育長

では全体として採決をさせていただきます。
議案第3号「香取市教育委員会事務事業点検・評価報告書について」、採決させていただきたいと思います。ご賛同いただける方、挙手をお願いいたします。

委員・審議 全員賛成

教育長 全員賛成と認め、議案第3号は原案のとおり可決しました。

教育長 これで本日の議事は終了しました。続いて、その他に移ります。

1.1 その他

教育長 委員の皆様からなにかありますか。

委員・質疑 ありません。

教育長 事務局から何かありますか。

生涯学習課長 令和2年度成人式(延期)について
子ども読書活動推進計画について
三菱銀行佐原支店旧本館の工事の視察について

教育総務課長 令和2年度教育委員会表彰式について
2月定例会および第2回総合教育会議について

1.2 閉会

以上をもちまして、香取市教育委員会1月定例会を閉会いたします。